

「撃墜」ならコスパ悪い？

パイロットの命がコスパの論点？

私と平和

毎朝、テレビのニュース番組を流しながら身支度をしています。今朝は石破総理がトランプ大統領から新型戦闘機の購入を打診されているという話題でした。購入することで関税交渉を有利に進められるかもしれない、でも旧型機に比べて高額なので撃墜されたらコストパフォーマンスが悪いかもしれないというような解説だったのですが聞きながら唖然としてしまいました。撃墜されたらパイロットの命が失われる可能性があるのにコスパを論点にするとは……。そもそも撃墜されるような状況を想定しているのがおかしくないか？

被爆と終戦から 80 年が経とうとしています、世界には今も戦争状態にある地域があり、核兵器もなくなっていない。医療従事者として命を守る立場だからこそ、戦争や核兵器のない世界を目指す声を上げ続けなければならないと考えた朝でした。

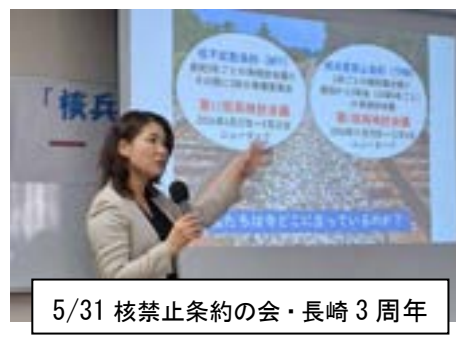
(上戸町病院整形外科 中里結花)



6/1 平和公園署名 14 名 125 筆



6/1 被爆遺構ガイド養成講座 12 名



5/31 核禁止条約の会・長崎 3 周年



5/29 大塚一敏氏被爆 証言



5/29 一般職員研修で折り鶴作成



浦上天主堂小鐘展示

今週の署名カウンター(6/2集約)

05640 筆

先週は 297 筆の署名が集約されました。平和公園で 125 筆、友の会から 105 筆、ピースチャレンジは 5 件の応募でした。平和のトピックスも盛りだくさんでした。

